



飯塚 昇

無線通信の研究を行っています。

皆さんの大半は、インターネットのウェブサイトを開覧する際にスマートフォンなどの携帯機器を使っていると思います。通信ケーブルを使用しない携帯機器では、無線通信は欠くことのできない技術であり、皆さんの生活を支えていると言っても過言ではありません。当研究室では、無線通信を効率よく行うための研究を実施しています。

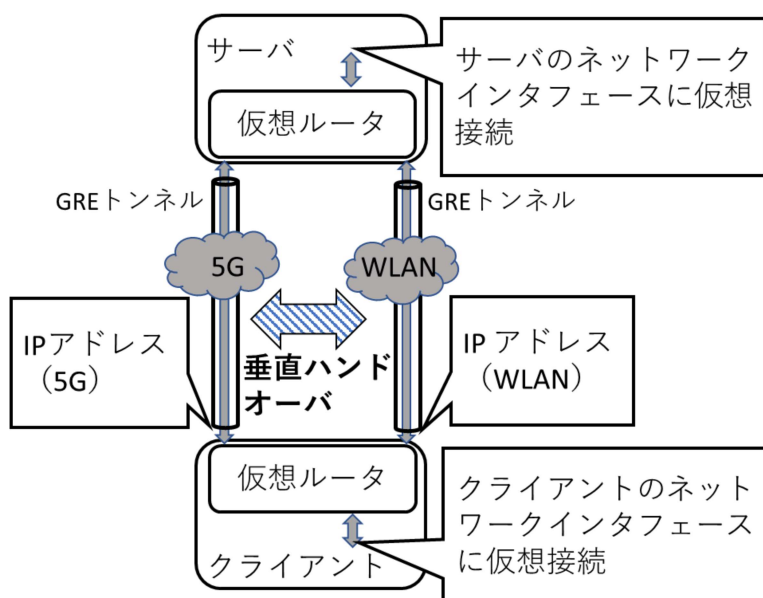
所属： 電子情報工学科 職名： 嘱託教授 学位： 博士(工学)
Mail: izuka@info.suzuka-ct.ac.jp
Web: <https://researchmap.jp/izuka/>

研究

専門 無線通信工学
所属学会 電子情報通信学会
研究 無線通信ネットワークの研究、
無線通信装置の研究
キーワード デジタル変復調、電波伝搬、
伝搬路等化、異種結合ネットワーク、
災害対策ネットワーク
実験装置 オシロスコープ、
スペクトルアナライザ、
プロトコルアナライザ、
任意波形発生器 など
論文など <https://researchmap.jp/izuka/>

教育

・担当授業
2年：電子情報工学実験
3年：電子回路I、情報通信ネットワーク
4年：電子回路II、電子情報工学実験
5年：卒業研究
専攻科2年：特別研究II
・その他
製造業、社会インフラ企業、IT企業で合わせて30年程企業エンジニアをやっていました。実務経験を活かした教育を実施しています。



- ・無線ネットワークに機能追加不要
- ・無線インタフェース非依存
- ・OS 非依存
- ・TCP がそのまま使える
- ・既存のプロトコルと仮想ルータでVHO実現
- ・新規実装はRTT測定によるコスト設定のみ

K. Ito and N. Izuka, Proposal of Client-Server Based Vertical Handover Scheme Using Virtual Routers for Edge Computing in Local 5G Networks and WLANs, IEEE 13th Annual Computing and Communication Workshop and Conference CCWC2023.
(best paper in category of mobile and wireless computing)

仮想ルータを用いたクライアントサーバベースの垂直ハンドオーバ方式